

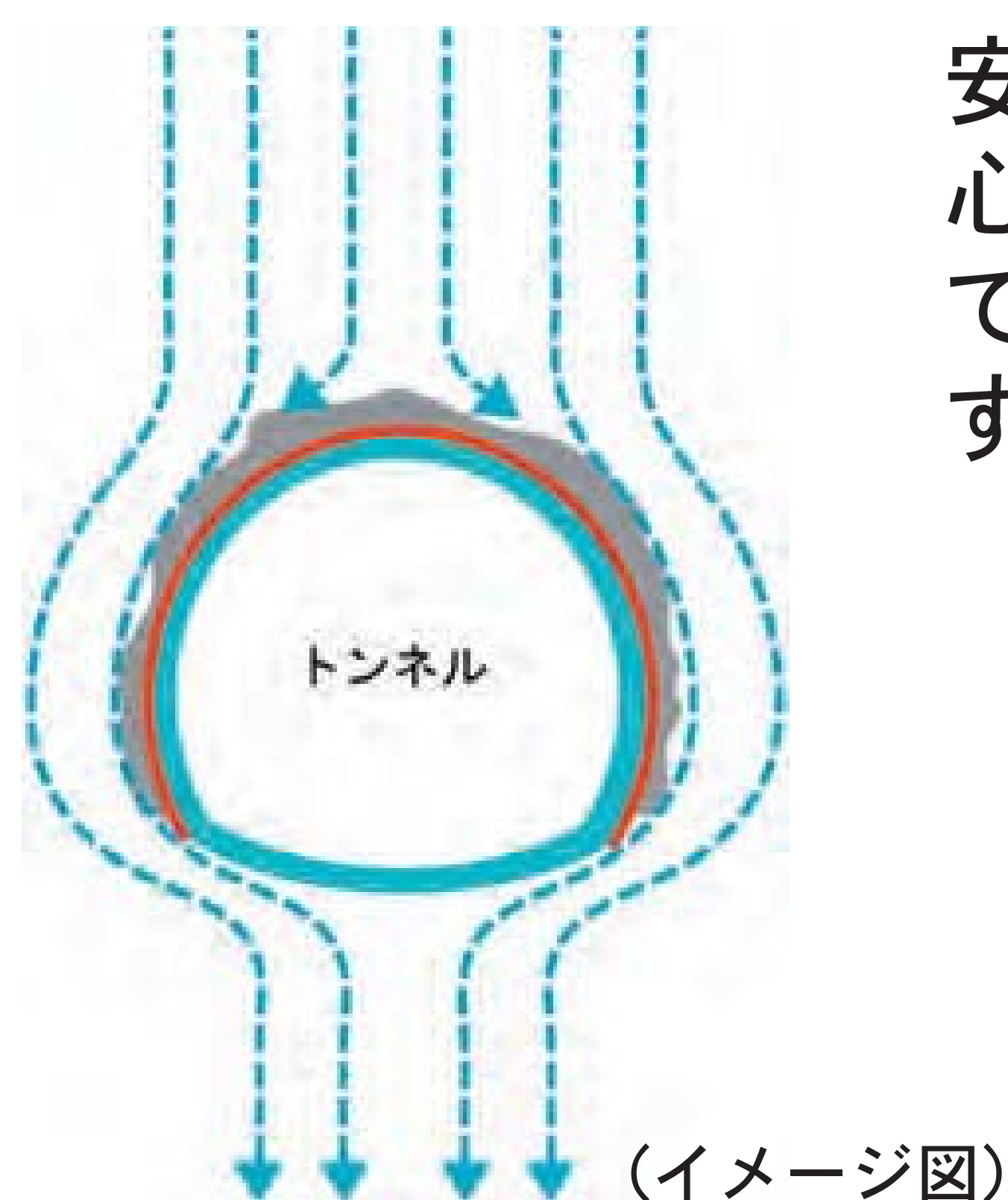
# 地上道路よりトンネルが安全です

トンネル掘削箇所は眉山の土砂が堆積し、安定していません。一方、眉山は依然として崩壊しやすく、山腹斜面や渓流で土石流が発生する可能性があります。そのため、斜面を改変する道路よりもトンネル計画の方が災害時には安全性に優れています。

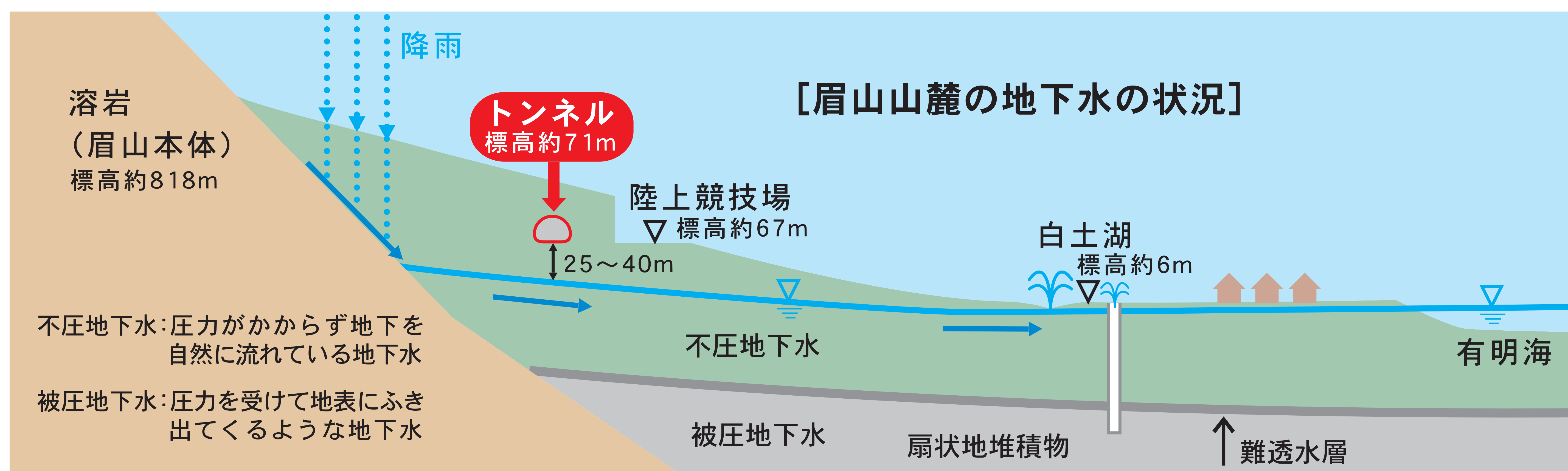
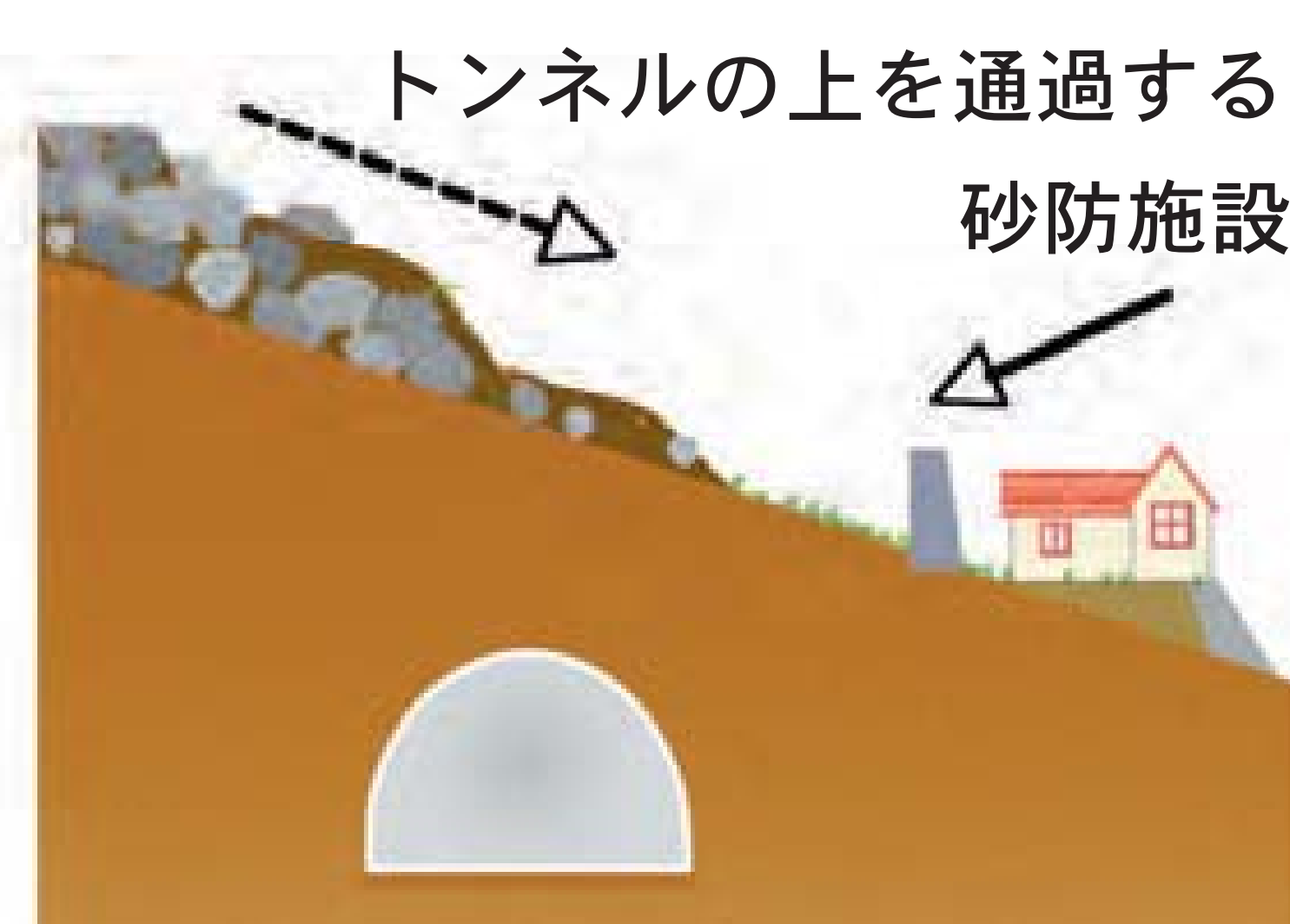
## 地下水は安心です

眉山の裾野を貫くトンネルは、島原の湧水群に悪い影響を及ぼすのではないかと、心配する声がありますが、これまでの調査や試験などの結果から、地下水には影響なく、安心です。

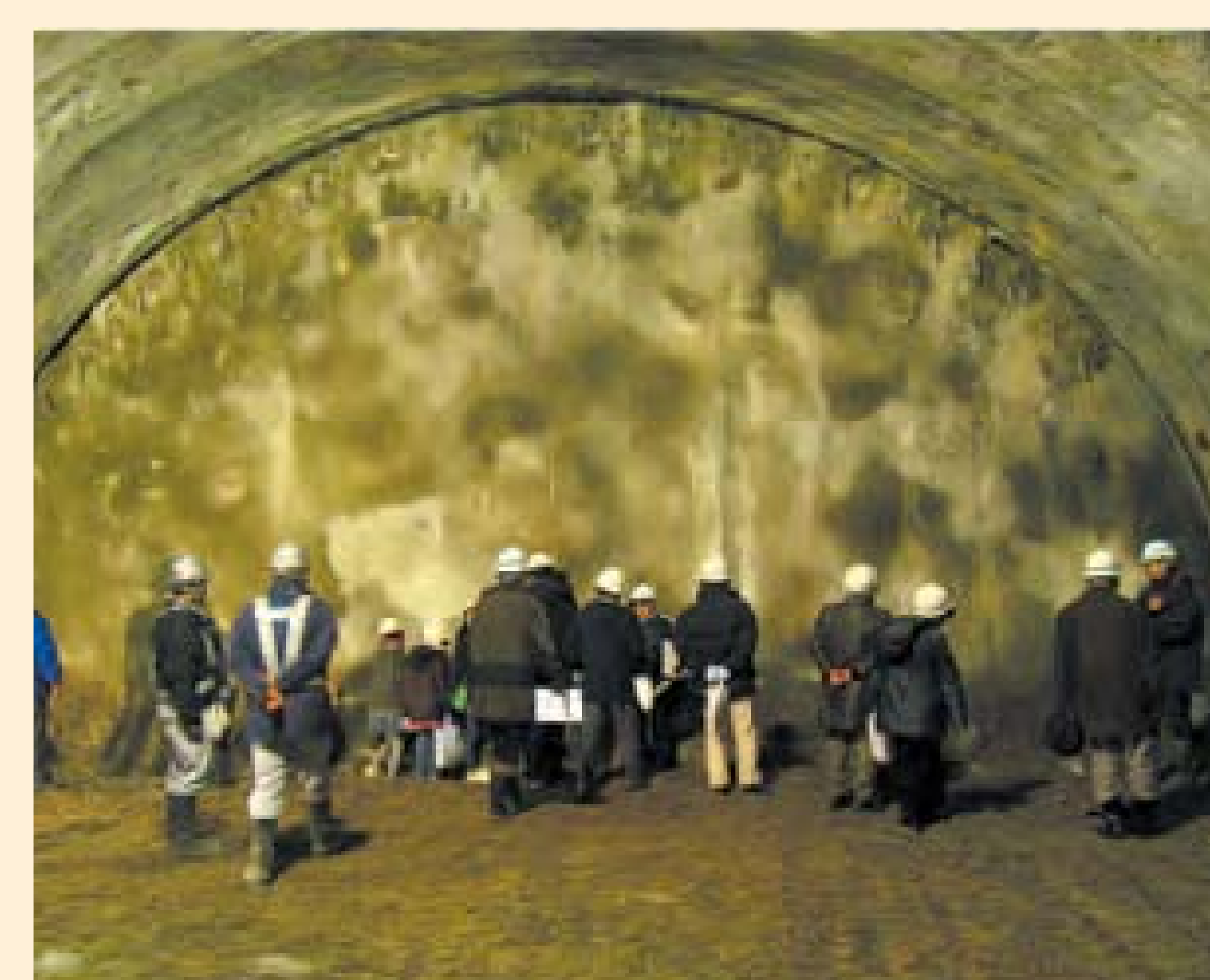
### [水が浸透する様子]



実際の掘削した写真ですが、トンネル内からの湧水はありません。施工中は地下水位の状況を確認しながら慎重に施工を行なっています。



- 地下水はトンネル施工位置の25m～40m下にあり、問題ありません。
- トンネルを施工する箇所は水が浸透しやすいので、降った雨は下に向かいます。
- トンネルが浸透する水を遮ることはありません。
- トンネル材料には、自然界に存在する無害な材料を使用しており、地下水を汚染することはありません。
- 地下水に影響がないことを理解して頂くため継続的に現場説明会を実施しています。是非参加してみてください。



現場説明会の様子